

平成 30 年度日本病理学会 100 周年記念病理学研究新人賞 公開 2 次審査の御案内

この度の日本病理学会 100 周年記念病理学研究新人賞の募集に多数ご応募いただきありがとうございます。資格ならびに応募内容の厳正な審査の結果、7 名が 2 次審査に選ばれました。3 名の選考のために下記の日時に公開 2 次審査を行いますので、是非出席ください。

審査会日時：平成 31 年 5 月 9 日（木曜日）14：30-16：15（予定）

場所：第 108 回日本病理学会総会 東京国際フォーラム（東京都千代田区）

<http://www.gakkai.co.jp/jsp108/index.html>

候補者（発表順）：

橋本 大輝（国立がん研究センター中央病院病理科）

大腸鋸歯状病変の分子病理学的解析

田原沙佑美（藤田医科大学医学部病理診断学講座）

胃癌背景粘膜におけるメチル化

朝比奈未紀（順天堂大学医学部人体病理病態学講座）

多形線腫および多形線腫由来癌の腫瘍発生における PLAG/HGA2 融合遺伝子の関与の解明

野口 慶（岐阜大学医学部附属病院病理部・病理学講座）

ウイルス性心筋炎における組織内および血性 galectin-3 発現の経時的解析

井上 千裕（東北大学大学院医学系研究科病理病態学講座病理診断学分野）

肺腺癌組織における癌関連線維芽細胞の新たな機能に関する検討

美山 優（東京大学大学院医学系研究科人体病理学教室）

尿路上皮癌では腫瘍 PD-L1 発現と血小板は相互相乗的に腫瘍進展に寄与する

加藤 大祐（三重大学大学院医学系研究科 修復再生病理学）

癌微小環境およびリンパ浮腫における Tenascin-C の役割

以上、7 名

病理医・研究医の育成とリクルート委員会 委員長 豊國 伸哉